

令和6年度 事後評価シート

施策	17農林水産業の生産振興
K G I	①農業産出額【基準値】1,226億円（令和2年）【目標値】1,200億円 ②林業・木材産出額【基準値】427億円（令和2年）【目標値】430億円 ③漁業産出額【基準値】770億円（令和2年）【目標値】900億円

【細施策シート】

策シート】

細 施 策		17_10	経営支援体制の強化						担当部局		農林水産部	
									施策KGI		①・②・③	
K G I		経常利益が前年度より増加した組合割合										
		KGI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	50 %	目標値	50 %	目標値	50 %	目標値	50 %	
		基準値	48 %	実績値	35.294 %	実績値	29 %	実績値	%	実績値	%	
				達成率	70.59 %	達成率	58 %	達成率	%	達成率	%	
ストック/フロー	フロー	成果進捗 評価	不調	成果進捗 評価	不調	成果進捗 評価		成果進捗 評価				
6 年 度	要因分析 【必須】	・農協は、日銀の利上げに伴う調達コストや個人・公金貯金、信連奨励金の減少、肥料・農薬の価格高騰や天候不順・害虫被害による果実を中心とした生産販売量の減少などにより、全11組合が対前年度割れとなったが、多額の国債売却損の計上や貸倒引当金の増加等があった2組合を除く9組合が黒字を確保している。 ・森林組合は、経常利益が前年度より増加した組合数は13組合中6組合。 加工部門がある森林組合のほとんど（3組合/4組合）が前年度より利益減になっており、当該部門の不振が目標未達成につながった。 ・漁協は、令和6年度決算の経常利益が前年度の経常利益よりも増加した組合数は4組合（4/10組合）で、令和6年度は、漁船漁業の水揚げ高が減少する漁協もある中、固定化債権の回収や事業管理費の削減等により、6組合が経常利益で黒字を計上したが、KGIは目標値をやや下回った。										
	見直し方向性 【必須】	組合の収益は社会情勢に左右されるものではあるが、今後は組合員の高齢化に加え、人口減少による担い手不足や顧客の減少、円安による資材価格の高騰などの要因により経営環境は厳しくなると予想される。 組合は、本県農林水産業を幅広い面から支え、県民生活を守る役割も担っており、将来にわたり安定した経営体制を維持する必要があることから、借入金の縮減や積立金の増などの指導等の施策を継続する必要がある。										